令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	3年	
教科等名	音楽		グループ名	学年	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽あそびの活動を通して、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付ける。 ・音や音楽に興味や関心をもって聴いたり、音楽的な表現を楽しんだりすることができる。 ・教員や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、自ら音楽に楽しく関わろうとする態度を養う。 				
担当教員	○遠藤 理恵 藪原 彩子 吉田 若菜 横井 翔太郎 高野 桃佳 東 桃子 池田 潤平				
予定授業時数	76.2				
使用教科書	東京書籍 おんがく☆☆				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	明るく元気に歌おう(聴こう・サインで表現しよう)【歌唱】		行事の歌「校歌」など 季節の歌「春の小川」など	・歌や動作を通して、リズムの楽しさを味わう。	・身振りサインにより、主体的に音楽に関わったり感じとったりできるようにする。
	音を鳴らそう【器楽】		木琴「雨だれ」、トーンチャイム「かねが鳴る」など	・鳴らす、止めるを意識しながら演奏をする。	・手本をはっきりと示す。
	音を感じて音をつくろう【音楽づくり】		「雨の音をならしてみよう」など	・音遊びを通して音の面白さに気付く。	・イラストなどで視覚支援を行う。
	明るく元気に表現しよう【身体表現】		「さあ みんなで」「あいあい」「せんたく」など	・音楽のリズムにのり身体全体を動かしたり足踏みをしたりして身体表現をする。	・児童に合ったテンポで行い、大きく簡単な動作で示範する。
	視覚教材とともに鑑賞しよう【鑑賞】	○	曲に合わせたシアターの鑑賞「雨ふり水族館」「おおきなかぶ」など	・パネルシアターやマペット、布などの小道具とともに音楽を味わいながら視聴する。	・視覚的に興味・関心をもてるような教材を選ぶ。
9 10 11 12	楽しく歌おう(聴こう・サインで表現しよう)【歌唱】		行事の歌「小さな世界」 学習発表会の歌など 季節の歌「ゆき」など	・曲を聴きながら、手の動作で応えることの楽しさを味わう。 ・範唱を聴いて曲の一部を歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりする。	・歌詞カードやイラストでもちやすくなる。 ・手の動作に合わせて教員が歌いかける。
	リズムを鳴らそう【器楽】		カスタネット「手をたたきましよう」、ウッドブロック「とけいの歌」など	・拍のリズム(♪・●)と休符を意識する。	・拍打ちのタイミングで拍手するなどの合図をする。
	楽器で音をつくろう【音楽づくり】		「いろいろな音」など	・音を選んだりつなげたりして表現する。	・児童の気付きや発想を受け止め、広げるよう支援する。
	リズムを感じて表現しよう【身体表現】		「おんまはみんな」「かもつれっしや」「やきいもグーチーパー」など	・音や音楽を聴いて様々な身体の動きで表現する。	・それぞれの児童の自由な表現を多く引き出せるようにする。
	いろいろな音楽を鑑賞しよう【鑑賞】	○	ICT機器を使用した映像の鑑賞「スケーターズワルツ」など	・劇の音楽や季節に関する音楽に関心をもち、全体の雰囲気を感じ取って聴く。	・映像と合わせて音楽に興味をもてる動画やパネルを選ぶ。
1 2 3	みんなと一緒に歌おう(聴こう・サインで表現しよう)【歌唱】		行事の歌「国歌」「校歌」など 季節の歌「うれしいひなまつり」など	・教員や友達と発声を合わせて歌う。 ・伴奏をよく聞き、リズムを意識して手遊びを歌をする。	・歌詞と動きが対応した曲を使用する。
	合奏しよう【器楽】		ベルハーモニー「またあそぼ」「もちつき」など	・教員や友達の楽器の音を聴いて演奏する。	・音の出し方や音量を意識できるようにする。
	みんなで曲をつくろう【音楽づくり】		「みんなで鳴らす楽器の歌」など	・音の特徴や、それらが生み出す面白さに気付き、音楽づくりの発想をもつ。	・ICT機器を使用し、イメージがもてるようにする。
	みんなと一緒に表現しよう【身体表現】		「きのこ」 ボディパーカッションなど	・音楽に合わせて、教員や友達と動きを合わせて踊る。 ・手具を用いて身体を動かす。	・リズムに乗った言葉掛けで、動作を分かりやすく言語化する。
	生演奏を鑑賞しよう【鑑賞】		教員の生演奏「星に願いを」など	・本物の楽器演奏を視聴し、音の振動や迫力を間近で感じる。	・普段教室にない楽器も使用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。